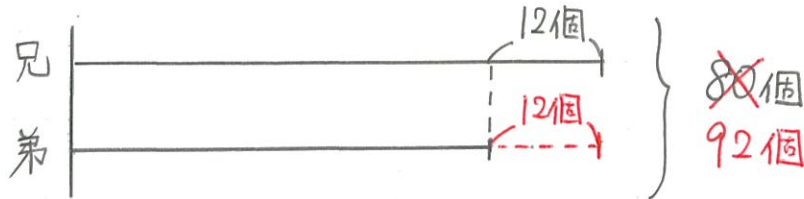


1 から学ぶ中学受験算数 ～第1回和差算～

氏名： 解答・解説

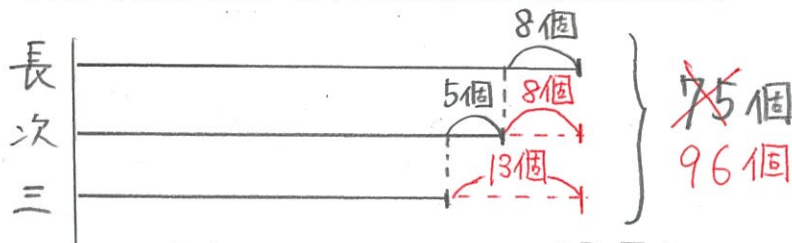
例1 80個のあめを兄と弟で分けます。兄は弟より12個多くなるようにするとき、兄と弟のあめの個数を求めなさい。



$$92 \div 2 = \underline{46 \text{ 個}} \text{ (兄)}$$

$$46 - 12 = \underline{34 \text{ 個}} \text{ (弟)}$$

例2 75個のあめを3人兄弟で分けます。長男は次男より8個多く、次男は三男より5個多くしたいとき、それぞれのあめの個数を求めなさい。

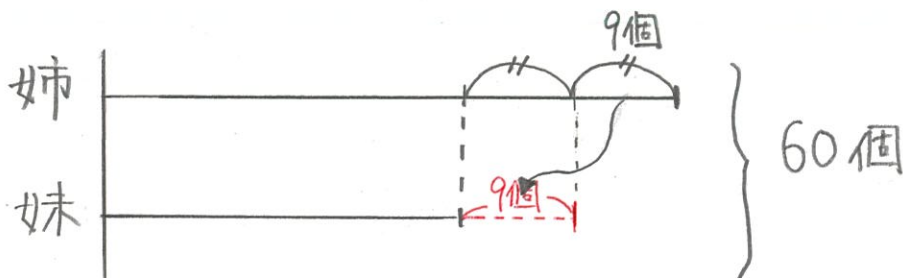


$$96 \div 3 = \underline{32 \text{ 個}} \text{ (長男)}$$

$$32 - 8 = \underline{24 \text{ 個}} \text{ (次男)}$$

$$24 - 5 = \underline{19 \text{ 個}} \text{ (三男)}$$

例3 姉と妹は、合わせて60個のあめを持っています。妹が姉から9個もらうと、2人の個数は等しくなります。妹はあめを何個持っていますか。



$$60 \div 2 = 30 \text{ 個}$$

$$30 + 9 = \underline{39 \text{ 個}} \text{ (姉)}$$

$$30 - 9 = \underline{21 \text{ 個}} \text{ (妹)}$$